

## プロフィール

伊藤忠商事株式会社は、1858年創業時の繊維の輸出入や卸売りを中心とする事業形態から、現在では、繊維や食料、生活資材といった消費関連ばかりでなく、プラント、金属資源、IT関連に至るまで、その事業領域を大きく拡大してきました。さらに、現在ではトレーディングに留まらず、投融資やプロジェクトオーガナイズを含む複合的な事業形態へと発展を遂げてきています。

2005年3月期からは、これまでのA&P戦略の遂行によって確立した高効率な収益構造と強固な財務体質を礎に、より「攻め」へと軸足を移した2ヵ年の中期経営計画を策定、実施しています。

社会環境や市場の変化を先取りし、常に新たな領域 (Frontier) を追い求める当社の目指すべき企業像を反映して「Frontier-2006～攻めへのシフトと守りの堅持～」と名付けたこの中期経営計画では、①収益規模拡大への挑戦 (Challenge)、②新規ビジネスの創造 (Create)、③財務体質のさらなる改善を始めとする「守り」の堅持により、安定的かつ継続的に連結純利益1,000億円以上を稼ぎ出す高収益企業グループとなることを目指し (Commit)、伊藤忠グループの総合力を発揮した取組みを行っていきます。

